

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 711

施策 産業振興と創業支援

管理事業 農業振興事業

1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 大阪府農業共済組合負担金事業	地域経済振興室	不慮の事故等により農家がかかることのある損失を補填し、農家経営の安定を図るため共済事業を行う農業共済組合に対し、費用を負担する。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円) 593	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	年々、農地及び加入農家は減少しているが、農業経営を支援し農地を保全するために、今後も継続すべき事業である。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 花とみどりふれあい農園事業	地域経済振興室	農地の有効活用と市民が花とみどりにふれあえる場を提供することを目的として、栽培事業を行う農家に種子を配布し、助成金を交付する。また、市民を対象に鑑賞・花摘み会を開催する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円) 1,168	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	農地の保全策としては有効だが、市内の農地面積の減少に伴い、本事業の申請件数も減少している。周知方法を工夫するなど、新規申請の確保が必要である。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 市民農園関係事業	地域経済振興室	農地の有効活用と市民が野菜や花の栽培をする市民農園を開設する農家に補助金を交付するとともに、農園利用者への栽培講習会を開催する。また、学童農園事業の協力農家に対して助成金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円) 1,645	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	市民が自ら農作物を栽培したいというニーズは高いが、市内の開発が進む一方で、一部の市民農園が閉鎖した。市民農園の区画数を確保していくためには、農家への新規開園の働きかけが重要である。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 農作業体験事業	地域経済振興室	市民の農業と食に対する理解促進を図るため、市民が水稻、さつまいもなどの農作物の作付から収穫までの農作業を体験する事業。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円) 1,541	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	委託先である農業振興研究協議会の農家が高齢化する中、農作業の担い手が今後の課題である。農業協同組合に農作業の委託を行う場合、事業費の増大が見込まれる。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 地産地消の推進事業	地域経済振興室	産業フェア等の吹田産農作物の即売支援、特産品「吹田くわい」栽培奨励と販売支援、いも堀園の利用者斡旋、大阪エコ農産物推進、玄米による農産物品評会などを通じて地産地消の推進を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円) 248	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	農作物品評会は農業者の生産意欲向上に役立っており、いも堀園の利用者斡旋では市民の農業理解に役立っている。今後はより広く生産者と消費者への周知を強化し、生産、消費ともに増大を図る必要がある。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
令和 元 年度 (千円)	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課
一般事務事業	地域経済振興室
被災農業者支援事業	地域経済振興室

事業名	所管室課